



2012年 春季号
第36号

民主党川崎市議会議員団
〒210-8577
川崎市宮前区宮本町1番地
川崎市役所第二庁舎内
<http://minshu-kawasaki.jp/>

連絡先
〒216-0003
川崎市宮前区有馬6-6-1 五十嵐ハイツ102号
TEL & FAX: 044-856-5456
E-mail: oda@odakatsu.com
URL <http://odakatsu.com/>

民主党川崎市議会議員団 川崎市議会議員

おだかつひさ PRESS



いまこそ
理想と決断

私たちの街の個性に応じた 交通施策が始まります

平成24年度末を目標に、現在、総合都市交通計画策定の作業が行われています。川崎市において、正式な初めての「総合都市交通計画」の策定となります。これまでの関連諸計画と大きく異なる点は、道路交通施策と鉄道交通施策に限られていた観点に、「地域交通施策」が新たに加えられたことです。地域交通施策とは、「市民の公共交通へのアクセスの向上や地域特性に応じた交通課題への対応をはかること」とされています。

宮前区役所の予算で、コミバスを走らせたい

平成24年度予算に、「地域交通環境整備事業費」との事業名で200万円の予算を宮前区役所につけることができました。

わずか200万円の予算ですが、今まで市役所のまちづくり局が所管していたコミュニティーバス事業などの地域交通の問題を、区の特徴に合わせて区役所が主体的に対応することができるようになったのです。長年の議会での取り組みの成果の第一歩と評価しています。

宮前区の都市計画道路の整備の特徴

宮前区を通過する都市計画道路は、現在12路線あります。計画の進捗率は86%と、他の区と比較すると高く見えますが、野川柿生線や梶ヶ谷菅生線など必要な幹線道路でありながら、未だ未整備の区間も残っています。

宮前区は特に高度成長にともなう人口の増加、交通量の増大、市街地の拡大といった都市の成長を前提に昭和39年に都市計画道路の再編がおこなわれたものが基本となっています。

区画整理などに伴い整備されたものが多く、現道の拡幅や新規に用地を買収して整備する区間などの進捗の遅れが指摘されています。

地域交通施策と都市計画道路の関連を見直す

これから少子高齢社会の進行に伴い、路線バスやコミュニティーバスといった公共交通の重要性はますます高まります。このため、「都市計画道路」などの道路の新設、拡幅といった計画的な整備、交差点の改良や駅前広場の整備などの課題も、バスの走

行環境の改善など地域交通にかかわる重要なテーマとして、総合都市交通計画に位置付けられる予定です。

鷺沼駅前の再整備も避けられません

これまで、宮前区役所と既存バス路線の新設、延長などの市民の交通利便性の向上（区内公共施設へのアクセスなど）にむけての議論を続けてきました。

①既存バス路線を利用するとさらに走行距離が長く、所要時間も長くなるため、定期性や採算性に難がある。②区内北部地域全体のバス路線の大きな見直しが必要となる。③鷺沼駅前広場にバスベイを新設できないなどと課題は一応整理されてきました。

以上を簡単に整理すると、区内幹線道路どうしの南北アクセス向上のため、道路整備が必要であり、この視点からも都市計画道路の早急な整備が必要であると指摘できるのです。



※現在はバスが走ることのできる道路が限られていますが、完成すると、バス路線やダイヤの見直しが容易になり、新たなバス路線のネットワークが構築できます。

